



# 野田小だより

学校教育目標

- がんばる子
- やさしい子
- 学びつづける子



## 頑張ったサッカー大会

平成29年 2月 1日  
校長 三澤 仁 生

冬でも氷の張らないような朝が珍しくない昨今ですが、今年の冬は寒さが厳しいのでしょうか。我が家の池の氷も、溶けずに少しずつ厚みが増しています。

私が子どもの頃は、田んぼがスケートリンクのように一面氷って、学校帰りによく滑りに行っては、氷の薄いところから落ちて、靴を泥だらけにして帰宅したことが思い出されます。こんなことから、確実に地球の温暖化が進んでいることが感じられます。

さて、1月24日(火)、6年生の女子が緑区の代表としてレッズランドで開催されたサッカー中央大会に出場してきました。

野田小は、全ての学年が単学級ですので、校内予選はありませんが、逆に、校内での同学年の対戦相手もいません。ですから、伝統的(?)に、教員チームが対戦相手となります(あまり強くはありませんが)。人手が足りない時には、保護者や卒業生にも加わってもらっています。

今年の6年生は、練習が終わっても、残ってボールを蹴っていたり、休み時間もパスやシュートの練習をしていたりと、本当に意欲的に練習に取り組んできました。

また、緑区の予選の試合では、気持ちが途切れそうになった時、自然と応援が始まるなど、チームとしてのまとまりのよさも感じることもできました。

そんなチームでしたので、是非とも勝ちぬいてほしかったのですが、結果は互いに決め手を欠き、0-0の末PK戦となり1-2で残念ながら敗退となってしまいました。

勝負事ですから、勝つことが目的です。しかし、教育活動としても行っているわけですから、負けたとしても、選手たちには何かを感じ取ってもらいたいという願いがあります。

最後まで頑張った6年生の姿に、確かな成長を感じることができたよい日になりました。



大門小との練習試合(1/5)



緑区サッカー大会女子優勝(1/13)



緑区サッカー大会選手(1/13)



サッカー中央大会(1/24)